

骨密度検診を実施します

問 健康センター ☎23-2191



日程 6月24日(月)、7月28日(日)、31日(水)、8月3日(土)、5日(月)
会場 健康センター

対象 7年4月1日時点で18歳以上の女性市民で以下に該当しない方
 ・骨粗しょう症と診断を受け現在治療中および経過観察中
 ・妊娠中もしくは妊娠の可能性がある
 ・自力で階段の上り下りが困難

内容 ①DXA法(エックス線)による骨量測定②予防に関する説明等
費用 200円(当日支払い)

※生活保護受給者は免除制度があるので、受診日に受給証明書をお持ちください。

申し込み 5月15日(必着)までに次のいずれかの方法で

- ・直接…健康センターへ
 - ・電子申請…2次元コードから
 - ・郵送…記入例(右図)のとおりにて198-0042東青梅1-174-1健康センター骨密度検診担当へ
- ※時間指定不可 ※受診票は6月中旬に送付予定

| | |
|----------|------|
| 骨密度検診希望 | |
| 希望なし | |
| 第1希望 | ○月○日 |
| 第2希望 | ○月○日 |
| 住所 | |
| 氏名(ふりがな) | |
| 生年月日(和暦) | |
| 電話番号 | |

健康コラム112

中心静脈栄養を含む点滴処置

～療養時の選択の一つに～
 武蔵野台病院院長 鈴木史朗

人間の体は「恒常性の維持」、わかり易くは、まず水分・代謝・栄養等のバランスが保たれることが、健全でいられるための前提であり、調子の悪化した患者において、それらのバランスを整えようとする事は、ドクターとしての基本行為と言えます。高齢の方は、容易にそれらのバランスが崩れやすくなります。そのような患者に対し、医療機関において点滴処置が実施されることは珍しくありません。

また、「中心静脈栄養点滴」という医療処置もあります。通常の点滴行為の延長処置のようなもので、どこの病院のどのドクターでも可能という処置ではありませんが、熟練したドクターからすれば大抵の場合、リスクも高くなく難しいものでもありません。この処置は、経験的に患者自身の調節力・治癒力を引き出す、各バランスを整え回復させるために、一時的にでも導入した方が有利な場合があります。

「痛い、苦しい、難しい、危険」という医療行為は適切とは言い難いですが、本処置はそのどれにも該当しません。そのような低負担な処置により、状態が改善に向かい、安定する方もいます。選択肢の一つとして、覚えておくと良いと思います。

問 健康センター ☎23-2191

特別児童扶養手当等の手当額改定

問 障がい者福祉課庶務係

令和6年4月から、6年度の特別児童扶養手当、特別障害者手当等の手当額が改定されました。

| 手当の種類 | | 改定前 | 改定後 |
|-------------|----|----------|----------|
| 特別児童扶養手当 | 1級 | 5万3,700円 | 5万5,350円 |
| | 2級 | 3万5,760円 | 3万6,860円 |
| 特別障害者手当 | | 2万7,980円 | 2万8,840円 |
| 障害児福祉手当 | | 1万5,220円 | 1万5,690円 |
| 福祉手当(経過措置分) | | 1万5,220円 | 1万5,690円 |

ビーズアクセサリ

問 市自立センター ☎32-1631、市障がい者福祉課庶務係

簡単なビーズアクセサリを楽しく作ります。

日時 5月15日(水) 午後1時30分～3時30分

会場 市自立センター **対象** 市民

講師 旧ジャパンビーズクラフト協会認定講師

明田川冬子氏

※4月17日に参加した方は参加不可

申し込み 電話で自立センターへ※留守番電話不可



「青梅子ども110番の家」の登録

問 教育総務課庶務係

「青梅子ども110番の家」は、子どもたちが身の危険を感じたときなどに駆け込めるよう、住宅や商店等を緊急避難場所として登録する事業で、新規登録を随時受け付けています。

登録者には、目印として黄色い表示旗(右図)をお渡しします。色あせや破損などによる表示旗の交換も随時受け付けています。



防犯ブザーを支給しています

問 教育総務課庶務係

市立の小学校に通学する1年生に、学校を通して防犯ブザーを支給しています。

市内在住で市立小学校以外に通学している方、初めて転入した小・中学生の方は教育総務課へお問い合わせください。



教育委員会教育施策を策定しました

問 教育総務課庶務係

教育委員会では、「青梅市教育委員会の教育目標」を定め、教育目標を達成するため「青梅市教育委員会の基本方針」を定めています。

この基本方針にもとづき、「令和6年度青梅市教育委員会の教育施策」を策定しましたので、お知らせします。

この教育施策は、青梅市総合長期計画の考え方を踏まえ、教育分野における主な教育施策を取りまとめたものです。

令和6年度の主な教育施策

- ・食物アレルギー対策の充実
- ・エクストリーム・スポーツ実施環境の整備

令和6年度教育委員会の教育施策は、教育総務課窓口(市役所3階)および教育委員会ホームページでご覧いただけます。



幼児食教室

日時 5月14日(火) 午前10時～11時30分

会場 東青梅市民センター2階料理教室

対象 2～5歳児の保護者

内容 この時期のおやつの意味についてのお話と、簡単な実習(野菜を使ったおやつ「かぼちゃプリン」)を行います。

服装・持ち物 エプロン、三角巾(バンダナ)、手ふき、飲み物



離乳食教室初期(ゴックンクラス)

日時 5月28日(火) 午前10時～11時10分

会場 健康センター3階

対象 4～5か月児と保護者

内容 離乳食の始め方とこの時期の離乳食の作り方、お口の手入れについて



いずれも

定員 先着10組(予約制)

申し込み 電話 ☎23-2191 でこども家庭センターへ